

東京開業ワンストップセンターは、会社設立に必要な各種手続きにワンストップで対応する相談窓口です。平成29年には渋谷と丸の内にサテライトセンターも開設、より利用しやすくなりました。今回は、50代にしてこれまでのキャリアを活かして起業された、樫村亜一さんにお話を伺いました。

利用者 リレーインタビュー ……………



起業で重要なのは年齢の若さではなく、その人のタイミングで決意できるかどうかです

「どうせ独立して起業するならばもっと若いうちにすればよかったのに」とよく言われますが、まあそれはそうなのですが(笑)、やはりタイミングというものがあると思うんです。

どのようなビジネスプランで勝負に出るのかといった事業計画の練り具合はもちろん、資金的な問題もありますし、家族との関係もあるでしょう。私の場合は50代の今だった、ということ。重要なのは年齢ではなく、そのタイミングで決意できるかどうかだと思います。

私の場合、長年にわたり多くの企業にITの戦略的活用の提案などを行うなかで、実際に企業が困っている課題を具体的に、しかもさまざまなケースで感じ取っていたことがビジネスプランの源になりました。

要は、個々の業務プロセスの効率化は図れているものの、全体最適を目指すマネジメントシステムの構築が不十分なため、課題が絶えないという現実。これを解決していくようなアプリケーションソフトを開発し、販売していきたいと考えています。

会社設立に関する知識がまったくなかったのと、とりあえずワンストップセンターを訪問してみました

起業のためのビジネスプランを具体的に詰めだしたのは2018年の秋口から。起業に向けて準備すべきことやベンチャーキャピタルも含め、開業支援の助成金のことなどを聞くために「東京



Tech-Dab株式会社 代表取締役 **樫村亜一** さん
プロフィール／大手コンピューターメーカーにて中小企業をターゲットとした顧客開拓営業を担当し、多くの経営者と接するなかで独立・起業への想いを次第に強くしていく。2012年に同社を退社後、システムインテグレーター関連の企業に2回転職、2018年秋にいよいよ独立を決意し、2019年2月にTech-Dab株式会社を設立する。

創業ステーションを訪れたのが、12月の初めでした。そこで「東京開業ワンストップセンター」の存在を知りました。事業計画を練る作業の一方、当然、会社を設立するための手続きをしなければならない。その知識はまったくなかったですし、けれども手続きに多くの時間を割きたくない。とりあえず相談に行ってみよう、と軽い気持ちで訪ねてみました。年末のことです。

開業に向けて時間に追われている人にとってワンストップセンターを利用しない手はないです

受付でまず渡されたのが1枚のパンフレットでした。そこに、会社設立までに必要な手順がわかりやすく書かれていました。室内を見ると、その手順どおりにブースが並んでいて、それぞれ専門家の相談員がいらっしゃる。聞けば、ここ一か所ですべて手続きができるという。こんな便利なところがあったのかと感激しました(笑)。定款も雛形が用意され、事業内容に応じてカスタマイズすれば作成できるようになっていて「あとはメールアドレスのやりとりでできますよ」と、まさに至れり尽くせり。何の問題もなく、スムーズに登記できました。開業に向けて時間に追われる人にとって、ワンストップセンターを利用しない手はないですね。



私からのワンポイントアドバイス

私のように会社設立の知識がまったくないと、そもそも専門家の相談員の方が何について言っているのかさえ分からないときがあります。そうしたときセンターの職員の方が相談員との橋渡しをしてくださったのですが、大いに助かりました。

相談体験会を随時開催しています。参加者募集中！ **誰でも無料でご利用いただけます！**

【東京開業ワンストップセンター】

住所：東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル 日本貿易振興機構(ジェトロ)本部7階

電話：03-3582-8352 FAX：03-5561-4123

URL：<http://www.seisakukikaku.metro.tokyo.jp/onestop/japanese/top/>